

おはようございます。

令和 6 年第 2 回、6 月美作市議会定例会を招集しましたところ、議員各位のご出席を賜り、厚くお礼申し上げます。恒例に従いまして、美作市行政の状況を報告いたします。

始めに、先日、有識者でつくる人口戦略会議が、2020 年から 2050 年までの 30 年間で、20 歳から 39 歳までの女性人口が 50%以上減少する消滅可能性自治体を公表しております。

岡山県内では、27 市町村のうち 10 市町が消滅可能性自治体であると指摘されており、残念ながら美作市も含まれております。2050 年には移動想定人口が 1 万 5000 人を切ると推定されていますが、若年女性人口減少率は前回（2014 年）の分析時より改善され、県内 10 市町村のうち 10 番目の 51.1%と消滅可能性自治体を脱却できる位置にあります。

令和 7 年度からの第 3 期総合戦略の策定にあたり、消滅可能性自治体脱却に向けた取組を進めてまいります。

次に、今議会にて上程いたします、美作市健康寿命を延ばそう条例（案）についてですが、生涯にわたり心豊かにいきいきと暮らし続けることは、市民共通の願いであり、市民一人ひとりの幸せの実現には、心とからだの健康が基盤になることは言うまでもありません。疾病や障がいの有無に関わらず誰もが、生涯にわたり自分らしくいきいきと暮らすことは、明るく活力に満ちた社会を支えるために欠くことのできないものであります。

また、近年の深刻な少子高齢化、人口減少により労働力の減少ペースがより一層加速することが懸念される中、定年延長など働き方の変化や、気候変動による生活環境の変化などへの対応とともに、社会保障制度の持続可能性をより高めることの必要性など、これから美作市を支える次世代に繋ぐために必要なことと考えます。今と未来を生きる全ての市民の幸せを包括的に見据える必要があると判断し、本条例の制定を提案いたします。

次に、市を上げて応援・支援を行っている岡山湯郷 Belle でございますが、開幕から好調な成績を収め、前半戦全 11 チームとの対戦を終え、9 勝 2 分けの勝ち点 29 で、2 位のチームに勝ち点 4 点差をつけ首位を保っています。

折り返し初戦となる、吉備国際大学シャルム岡山高粱との岡山ダービーを、1 対 0 で勝利し、勝ち点を 32 に伸ばしています。このままの好調を維持し、目標である「なでしこリーグ 2 部優勝、1 部昇格」を目指すためにも、市民皆様の応援・ご声援をお願いいたします。

また、岡山湯郷 Belle のホームゲーム最終戦が、10 月 26 日（土）に美作ラグビー・サッカー場で開催されます。当日は、湯郷 Belle 応援ディーとして、美作市内の小学生 300 名を無料招待するイベントをはじめ、鉄道利用促進キャンペーン「列車に乗って岡山湯郷 Belle の応援に行こう」を実施する予定としています。

次に、令和 5 年 10 月に着工した新英田保育園の建築につきましては、園舎の建て方は終了し、現在、内装工事を行っております。また、新園舎の備品につきましても 7 月上旬に入札を行う予定としております。

今後の予定でございますが、今定例会に議案として上程しております「美作市立中学校、小学校及び幼稚園に関する条例等の一部を改正する条例」にも規定しておりますように、本年 9 月 24 日の開園に向け、鋭意作業を進めているところでございます。

最後に、令和 4 年春に美作市でロケを行い、上映が待たれておりました、みまさか創生映画「風の奏（かなで）の君へ」が、6 月 7 日からイオンシネマ系を中心に、全国上映されます。5 月 11 日には大谷健太郎監督と主演の松下奈緒さんをお迎えし、関係者向けの上映会を実施したところですが、茶畑を中心とした美作市の美しい景観の中で撮影された映像は、松下さん作曲、演奏のピアノの調べと相まって、映画をご覧になった方々に、深く印象付けられたことと思います。日本の原風景ともいえる美作市の魅力が全国に伝わり、映画のヒットはもちろんですが、ロケ地巡りなどの 2 次的な効果を生むことを期待するところです。

美作市内での上映も計画しておりますので、楽しみにしていただければと思います。

以上、諸行政の一端をご報告申し上げまして、議会の審議の一助にさせていただくとともに、市民の皆さまの美作市政に対するご理解とご支援にさせていただければと考え、行政報告とさせていただきます。

なお、本会議における諸議案の提案説明等につきましては、副市長より行いますので、よろしく願いいたします。